

プログラム

開会挨拶

9:00~9:05

大会長：二村昭彦（鈴鹿医療科学大学 薬学部 教授）

会長講演

9:05~9:15

座長：清水敦哉（社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 緩和ケアセンター長）

二村昭彦（鈴鹿医療科学大学 薬学部 教授）

BC-CH-1：医食同心 — 栄養とチーム医療の融合 —

二村昭彦（鈴鹿医療科学大学 薬学部 教授）

シンポジウム「NSTの歩みとその心」

9:20~10:20

座長：篠田純治（トヨタ記念病院 内分泌・糖尿病内科、栄養科）

二村昭彦（鈴鹿医療科学大学 薬学部 教授）

SY-CH-1：栄養とチーム医療をどのように融合するか？

石井 要（公立松任石川中央病院 外科主任部長）

SY-CH-2：NSTの歩みとその心

安井美和（三重大学医学部附属病院 高度救命・総合集中治療センター

看護副師長、急性・重症患者看護専門看護師）

SY-CH-3：NSTにおける管理栄養士の役割

上岡容子（尾鷲総合病院 栄養管理部）

SY-CH-4：薬剤師に必要な「NSTの心」-栄養管理との出会い、研鑽そして実践-

長谷川裕矢（社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 薬剤部 課長）

教育講演 1

10：25～10：55

座長：原 拓央（厚生連高岡病院 外科 診療部長）

EL-CH-1：がんとサルコペニア：癌代謝リプログラミングの視点から

中山真美（名古屋市立大学 総合診療医学・総合内科学分野 東部医療センター
総合内科 准教授）

教育講演 2

11：00～11：30

座長：臼井正信（藤田医科大学 医学部 外科・緩和医療学講座 教授）

EL-CH-2：腫瘍免疫を支える微量元素・亜鉛

—低栄養・免疫制御の観点から考える栄養治療の意義—

西田圭吾（鈴鹿医療科学大学 薬学部 教授）

プレナリーセッション

11：35～12：25

座長：白木 亮（JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院 消化器内科 副院長兼内科部長）
東 敬一朗（医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 薬剤部 主任）

EX-CH-1：NST リンクナース教育内容の見直しがONS 記録率に与える影響

藤田翔一（愛知医科大学病院 看護部）

**EX-CH-2：外出頻度の状況からみた「閉じこもり」の高齢者における
フレイル関連指標の特性について**

角浦裕里（国民健康保険 小松市民病院）

**EX-CH-3：通信機器を用いて家と病院をつなぐ胃癌術後の栄養支援
～満足度と体重維持を目指した管理栄養士の取り組み～**

寺島佳世（刈谷豊田総合病院 栄養科）

EX-CH-4：発達障害児における肥満と疾患の関連について

清水 碧（三重県立子ども心身発達医療センター）

**EX-CH-5：食道癌術後嚥下障害予測における術前おとがい舌骨筋断面積の有用性：
カットオフ値の策定と妥当性の検証**

川田三四郎（浜松医科大学 外科学第二講座）

ランチョンセミナー

12：35～13：35

座長：森 直治（愛知医科大学 大学院医学研究科 緩和・支持医療学 教授 / 愛知医科大学病院 緩和ケアセンター・栄養治療支援センター センター長）

LS-CH-1：がん診療の脇役から主役へ ―変わりゆく栄養治療―

市川大輔（山梨大学医学部 外科学講座第1教室 教授）

支部長講演

13：40～13：55

座長：廣野靖夫（福井大学医学部附属病院 がん診療推進センター センター長・診療教授）

CC-CH-1：低栄養診断のその先へ ―同化抵抗性に挑む栄養治療―

森 直治（愛知医科大学 大学院医学研究科 緩和・支持医療学 教授 / 愛知医科大学病院 緩和ケアセンター・栄養治療支援センター センター長）

教育講演 3

14：05～14：35

座長：小笠原隆（浜松医療センター 総合診療内科 呼吸器内科）

EL-CH-3：患者の食べたい思いをどう支えるか

竹腰加奈子（藤田医科大学七栗記念病院 看護部 摂食嚥下障害看護認定看護師）

一般演題 1

14 : 40～15 : 30

座長：松井亮太（金沢大学附属病院消化管外科 助教）

茨木あづさ（コムラード株式会社 代表取締役）

O-CH-1-1：GLIM 基準導入による NST 介入の変化

北原修一郎（長野赤十字病院）

O-CH-1-2：回復期リハビリテーション病棟での大腿骨近位部骨折患者の GLIM 基準における栄養状態と ADL、転帰先の関連性

田中千恵（JA 三重厚生連 三重北医療センター菰野厚生病院
リハビリテーション科）

O-CH-1-3：GLIM 基準について JSPEN2026 会場で考えた事

長谷川正光（高浜豊田病院）

O-CH-1-4：亜鉛の啓発活動について

～亜鉛を気にして、患者も医療従事者も幸せに～

平山一久（浜松医療センター 臨床検査科）

O-CH-1-5：農業従事が栄養状態へ及ぼす影響

砂川祐輝（東濃中部医療センター）

O-CH-1-6：当院における血清リン測定と低リン血症治療薬の動向

服部 信（済生会松阪総合病院）

教育講演 4

15 : 35～16 : 05

座長：奥川喜永（三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部 教授）

EL-CH-4：がん治療における栄養管理：実践と今後の展望

～管理栄養士の立場から～

白井由美子（伊賀市立上野総合市民病院 栄養管理課 課長）

一般演題 2

16:10～16:50

座長： 石川敦子（野村病院 院長）
中村直人（春日井市民病院）

O-CH-2-1：当院における中心静脈カテーテルを留置した 80 歳以上高齢者の臨床経過
についての検討

丸林菜々子（厚生連高岡病院）

O-CH-2-2：ラコール NF 配合経腸用半固形剤®の販売中止に伴うイノソリッド配合経
腸用半固形剤®への変更による影響調査

伊藤聡一郎（公立陶生病院 医療技術局 薬剤部）

O-CH-2-3：半固形経腸栄養剤の切替前後における投与量と血液検査値の実態調査
～第 2 報～

石川史奈（藤田医科大学岡崎医療センター 薬剤部）

O-CH-2-4：食支援を契機に社会復帰支援に繋がった一例

倉田周幸（医療法人白馬会ルピナス歯科）

O-CH-2-5：言語聴覚士が報告した摂食嚥下関連業務のインシデントレポートの実態

田積匡平（岡崎市民病院 栄養サポート室）

一般演題 3

16:55～17:35

座長：中村純也（国立長寿医療研究センター 歯科口腔外科）
中原さおり（学校法人鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療栄養学科）

O-CH-3-1：セマグルチド投与により骨格筋量及び身体機能の低下なく減量効果が
得られた 2 型糖尿病合併肥満症患者の一例

大谷 徹（伊勢赤十字病院 薬剤部）

O-CH-3-2：嚥下障害患者に対するチーム介入による栄養状態の変化

中川友香（公立西知多総合病院）

O-CH-3-3：退院後の在宅 NST 早期介入の必要性について

溝口由佳（健やか薬局認定栄養ケア・ステーション NICO）

O-CH-3-4：進化する NST の中で考えるコンサルテーション型 NST の役割

山本絵理子（愛知医科大学病院 薬剤部）

O-CH-3-5：膝窩部褥瘡患者に対してバンドル管理を行い改善した一例

竹重加奈子（公生会 竹重病院）

閉会挨拶

17：40～17：45

大会長：二村昭彦（鈴鹿医療科学大学 薬学部 教授）

次同学術集会 会長（代理）挨拶

17：45～17：50

平松良浩（浜松医科大学 医学部・周術期等生活機能支援学講座 特任准教授）